

社会福祉法人 陸前高田市保育協会に 11月17日(木)、300枚の図書カードを寄付しました。同会長からは、「図書カードであれば必要なときに必要な本を購入でき、大変実用的。」との声を頂きました。また、これらの図書カードは贈呈式が行われた米崎保育園のほか、同市内の広田、横田、下矢作、竹駒の各保育園へ分配される予定となっています。

また、この贈呈式は東海新報に掲載されました。↓

東 海 新 報 第16204号 平成23年(2011年)11月24日(木曜日)

## 「絵本など購入を」

陸前高田市保育協会へ 図書カード寄贈

社会福祉法人・陸前高田市保育協会(藤井喜八郎理事長)へこのほど、NPO法人日本アビリティーズ協会と福祉フォーラム・ジャパンから、15万円分の図書カードが寄贈された。

米崎保育園で行われた贈呈式へは、被災高齢者・障害者支援協力隊の佐藤一仁隊長補佐が出席。藤井理事長へ500円分の図書カード300枚を手渡し、「家や園が被災し、子どもたちはたまたま状況に置かれていると思う。絵本を買うのにお役立てください」と述べた。

この寄贈は、障がい者の自立と社会参加を進めるアビリティーズ協会の協賛による。佐藤隊長補佐からカードを受け取る藤井理事長(左)と米崎保育園

協会と、災害弱者らへの支援などを行う福祉フォーラム・ジャパンによる協働プロジェクトの一環。500円を1口とする「ワンコイン募金」活動により、被災した地域の子どもたちへ図書カードを贈っている。

藤井理事長は、「図書カードであれば必要ときに必要な本を購入でき、大変実用的。カードを地元業者から購入していただくなど、地域経済のことも考えてもらい、ありがたい」とお礼を述べた。

これらの図書カードは米崎保育園のほか、同市内の広田、横田、下矢作、竹駒の各保育園へ分配されることになっている。



(11月24日付け東海新報より)